

平成7年3月23日

あなたの出したごみの行方

『豊島区のごみはどこへ行く？』

ビデオを製作

地球環境にやさしい都市づくりを目指している豊島区はこのほど、リサイクル・ごみ減量に対する意識の向上を図ろうと、豊島区民が出したごみの収集・処理等の流れを追ったビデオ『豊島区のごみはどこへ行く？』（約10分）を製作、無料貸出し等を始めた。

このビデオ『豊島区のごみはどこへ行く？』では、区民が排出した可燃ごみ・粗大ごみ等が、それぞれ収集・運搬され、清掃工場等での中間処理を経て、最終的に埋め立て処分されている現在のごみ処理について、収集車が清掃事務所を出発しごみを収集し、清掃工場等に持ち込み、焼却灰等が最終処分場に持ち込まれるという一連の作業行程を追いながら紹介するとともに、清掃工場の不足により可燃ごみが全量焼却できない現状を示し「自区内処理の原則」に基づき各区に清掃工場設置が必要だと訴えている。さらに、最終処分場の逼迫の現状と新海面処分場の計画を紹介しながら、簡易包装・再生品利用等による徹底したごみの発生抑制、資源の分別回収を進め、資源循環型社会をつかっていくことが必要であると訴えている。

同区ではこのビデオを100本製作し、リサイクル講座やバス見学会など普及啓発活動の場、同区役所本庁舎ロビーや6月に開設する『生活産業プラザ』などでの放映、区内立小中学校全42校に配布して学校教育の場で活用するほか、区民向けに無料で貸し出しすることになっている。

詳細 リサイクル・清掃対策室